

なみはや大橋

なみはや大橋は、尻無川の河口部において大正区と港区の放射状道路を連絡し、港湾地域の災害時の避難路及び救援路としての役割も担っています。

本橋は、諸条件により、渡河部平面線形が変則的な曲線となった長大橋(長さ 580m 幅員 11m)で中央支間長(250m)は国内最大で、大正区側の高架部分は長さ 500m 幅員 11m です。なお、このなみはや大橋は、大阪市としては2番目の「有料道路橋」です。



(写真提供 (財)大阪市都市工学情報センター)

